

4月の園だより

2021年 4月 7・8・9日発行
名古屋柳城短期大学附属豊田幼稚園

「根っこを育てる」

入園、そして進級おめでとうございます。

ご存知のように名古屋柳城短期大学附属豊田幼稚園は、柳城学院という学校法人の中に属しています。ホームページには、次のように教育理念を掲げています。

本学院は、新約聖書の「愛によって互いに仕えなさい」（ガラテヤの信徒への手紙5：13）を建学の精神としています。附属幼稚園もこの精神を受け、「互いに愛し合うわたしたち」を基本理念としています。

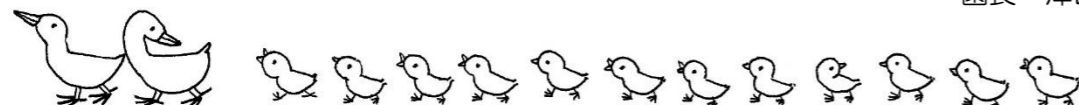
この理念は、子どもたちをありのままに受け入れ愛されたキリストの愛が、その基本となっています。子どもは、愛され受け入れられていると感じることによって、生きる力を得ていきます。この基本的な信頼があることによって、生きる力を得ていきます。この基本的な信頼があることによって真の自律の心が芽生えます。自分が愛され受け入れられていると感じとった子どもは、自分以外の存在に目を向けていくことなのでしょう。そして、人と人が互いに支えあい、愛し合うすばらしさを知っていきます。互いに愛し合うとは、相手を尊い存在として認め合うことです。このことが人間関係の基本となり、神の大きな愛を知る事によって、愛の心に溢れた人間形成を目指します。

乳幼児期は、特に人間形成の『根っこ』が育つ大切な時期です。神さま、そして保護者や保育者から「あなたが大事」という温かくて豊かな想いを受けながら、様々な人間関係のなかで育っていきま

す。子どもたちは、存在を認められ、想いを受け止めてくれる多くの人に支えられて、自分の力で根っこを伸ばしていきます。いくら早く伸ばそうと引っ張っても根っこは伸びません。大きくしようと水や栄養を与えすぎても根っこは腐ってしまいます。子ども一人ひとりが生活や遊びのなかで、「なんだろう?」「やってみたいな」など、興味や意欲を示し、自ら動き出すようになります。私たちは、見たり、聞いたり、触ったり、匂いをかいだり、味わったりと、子どもたちの五感を用いて、心とからだを動かすことを大切にしながら、仲間とともに育ちあい、太くて長い根っこが伸びていくことを願っています。太くて長い根っこを伸ばした木は、いずれは強い幹としなやかな枝が伸びていくことなのでしょう。そこには、一人ひとり違う花を咲かせ、その子らしい実を实らせるはずです。土の下にある根っこの成長は、目には見えませんが、じわじわと、そしてしっかり伸びてくれることを信じて、一人ひとりを大切にしていまいます。



園長 澤田二三夫



2021年度の年主題：共に喜んで～すべての歩みの中～

4月のテーマ	月のねがい	
はじめまして	0歳児	<ul style="list-style-type: none"> 神さまから授かったいのちとして大切にされる。 新しい環境の中で友だちや保育者に出会う。
	1・2歳児	<ul style="list-style-type: none"> 保育者の祈りや賛美する姿を通して、神さまに出会う。 新しい環境や友だちに出会い、親しみをもつ。 受け入れられていると感じ、安心する。
ひとりひとりの名を呼んで	3歳児	<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりが、保育者や園の環境を通して神さまから愛されていると感じ、安心して過ごす。 存在そのものが受け止められる中で、好きな遊びや場所が見つかる。 絵本やわらべ歌などを通して、保育者との触れ合いを喜ぶ。
	4・5歳児	<ul style="list-style-type: none"> 日々の生活の中や礼拝の中で、一人ひとりを知り愛して下さる神さま・イエスさまを感じて歩む。 置かれた環境の中で、安心して過ごし遊び始めるとともに、進級したことを喜び、はりきって過ごす。 春から初夏の自然の中に身を置き、楽しむ。
聖句	わたしは良い羊飼いである。（ヨハネによる福音書10章14節）	

4月の予定

マークの説明…T=体操

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				春季休業保育		
4	5	6	7	8	9	10
イ-ｽﾀｰ	春季休業保育		始業式 (一日保育)	乳児入園式	入園式& 進級式 (1号の年長・年中は休み)	
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
		いちご組説明会			誕生会	
25	26	27	28	29	30	
		T年長	T中	祝 昭和の日		

